

令和8年度 教育目標・学校経営方針

愛知県立にしお特別支援学校

1 校訓

かがやく 笑顔 つながる 人の輪 ひろがる 可能性

校訓に込める願い

児童生徒一人一人が笑顔で学校生活を送り、自分らしさや個性を伸ばすことで豊かな心情を育み、地域社会や人とのつながりを大切にしながら自己の可能性を広げてほしいという願いを込めた。

2 教育目標

一人一人の教育的ニーズや特性に応じた教育を行い、児童生徒の自分らしさや個性を伸ばし、生きる力を育む。地域社会や人とのつながりを大切にしながら、自立と社会参加への基盤を培うとともに、児童生徒が安全で安心した学校生活を送ることができるようにする。

3 学校経営方針

- ① 知的障害と肢体不自由の児童生徒が通う学校として、引き続き共に活動する場面を設定・工夫することで、併置校としての教育的効果のさらなる向上を目指す。
- ② 「学び続ける教職員」を目指し、特別支援教育の専門性を両障害種にわたり幅広く高めることができるよう環境を整えるとともに、研修やOJTの充実を図る。
- ③ 卒業後の生活を見据えたキャリア教育では、全校体制でその充実を図るとともに、学校の取組を積極的に発信し、保護者・地域と協働した教育活動を展開する。
- ④ 教職員のワーク・ライフ・バランスに配慮し、働き方改革とセルフマネジメントを推進することで、授業づくりに専念できる環境を整え、質の高い教育活動の充実を図る。

4 本年度の重点目標

- ① 一人一人の気持ちと自分らしさを尊重した人権教育の推進
- ② 思いやりと支え合いの心を育む道徳教育の推進
- ③ 人と社会のつながりを大切にした生涯教育の推進

5 本年度の各部における目標

ア 小学部

- (ア) 基本的な生活リズムをつくり、健康的な学校生活を送る。
- (イ) 生活経験を広げ、興味・関心を高め、自ら進んで活動する力を育てる。
- (ウ) 友達や先生との関わりを増やし、思いやりの心を育む。

イ 中学部

- (ア) 適切な生活習慣を培い、健康的で充実した学校生活を送る。
- (イ) 社会生活に必要な経験を重ね、積極的に活動に取り組む態度を育てる。
- (ウ) 人とのつながりや関わりを大切に、豊かな人間関係を育む。

ウ 高等部

- (ア) 適切な生活習慣の定着を図り、社会生活に向けた生活の幅を広げる。
- (イ) 社会生活に必要な力を身に付け、自立と社会参加に向けた力を養う。
- (ウ) 他人の立場を理解し、お互いに支え合い高め合える人間関係を育む。